G

iPodを使う

各部の名称とはたらき

タッチパネル部について

iPodソース(ミュージックモード)TOP画面(詳細表示時(例))

① Sound ボタン
イコライザー画面を表示します。
☞ A-30

② ☰ ボタン(トラックリスト)
トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。
☞ G-4

③ ♪ ボタン(詳細情報)
トラックの詳細情報を表示します。
☞ G-4

④ 選曲モード ボタン
選曲モードから再生したい曲を絞り込んで検索することができます。
☞ G-5

⑤ ▶II ボタン(再生／一時停止)
再生中にタッチすると音声／映像が一時的に止まります。もう一度タッチすると再び再生が始まります。
☞ G-10

⑥ 再生モード ボタン
リピート／シャッフル再生の選択をすることができます。
☞ A-13

⑦ モード切替 ボタン
iPod内のデータの種類によって、動作モード(ミュージックモード／ビデオモード)を切り替えます。
☞ G-11

⑧ Quick ボタン
Quick MENUを使用することができます。
☞ N-2

表示部(再生画面)について

①**再生状態表示**

▶：通常再生　▶▶：早送り　◀◀：早戻し

II：一時停止

②**再生時間表示**

③**動作モード表示**

選択中の動作モードを表示します。
☞ G-11

④**トラック名表示**

⑤**アーティスト名表示／アルバム名表示**

⑥**イコライザー表示**

イコライザー設定中に表示されます。☞ A-30

⑦**サラウンド表示**

選択中のサラウンドを表示します。☞ A-33

⑧**リピート／シャッフル再生時に表示**

表示内容は☞ A-13を参照ください。

⑨**ジャケット写真表示**

ジャケット写真(アートワーク)が付加されている場合に表示されます。

アドバイス

- 表示内容はiPod本体で表示されるアーティスト名／トラック名／アルバム名となります。
- 本機は日本語／英数字のみ表示可能です。
- iPod本体で表示される～(半角波形表示)は、本機ではー(ハイフン表示)となります。
- タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名をタッチしてスクロールさせ、続きを確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- iPodはiPodソースで再生します。USB／WALKMAN® ソースでは動作しません。

G-4 好きなトラックを選ぶ

選曲モード(☞ G-5)で選択したボタン(全曲／アルバム／アーティスト／ポッドキャスト／ジャンル／プレイリスト／作曲者)のトラックをリストより選択再生させることができます。

[☰] をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

iPodソース TOP画面(詳細表示時(例))

アドバイス

TOP画面は選択する [♪] ／ [☰] によって詳細表示／トラックリスト表示となります。

TOP画面(例)　　TOP画面(例)

詳細表示　　トラックリスト表示

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2

再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

iPodソース TOP画面
(トラックリスト表示時(例))

アドバイス

- TOP画面を詳細表示に戻したい場合は [♪] をタッチしてください。(上記アドバイス参照)
- [⏮ ⏭] ／ [⏮] [⏭] を押してトラックを選択することもできます。☞ A-11
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
  ※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

選曲モードより選ぶ

再生させたい曲を絞り込んで検索することができます。

選曲モード をタッチする。

：画面右側に選曲モード画面が表示されます。

iPodソース TOP画面(詳細表示時(例))

2 選曲モードより選曲する方法(全曲 ／ アルバム ／ アーティスト ／ ポッドキャスト ／ ジャンル ／ プレイリスト ／ 作曲者)を選択する。

選曲モード画面

選曲モード

アドバイス

走行中の操作制限について

トラックリスト画面(例)

・リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストがグレーアウトする場合があります。

・走行中は安全のため選曲モードのリスト操作に制限がかかります。
・停車中は選曲モードのトラックリストよりトラックを選んだ時点で、再生が切り替わります。
・走行中は選曲モードが確定した時点で再生を開始します。(トラックリストなどの表示はされません。)

- 選曲モードは、iPod本体に収録されている内容となります。
- iPodのデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲モードを選択する前に 閉じる をタッチするとTOP画面に戻ります。

選曲モードより選ぶ

■ 全曲 をタッチした場合

：全曲のトラックリストが表示されます。

① 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

■ アルバム をタッチした場合

：アルバムリスト画面が表示されます。

① 再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチするとiPod内全曲のトラックリストが表示されます。

② 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

■ アーティスト をタッチした場合

：アーティストリスト画面が表示されます。

① 再生させたいアーティストをタッチする。

アーティストリスト画面

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

すべて をタッチするとiPod内の全アルバムが表示されます。—さらに→

② 再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチするとiPod内全曲のトラックリストが表示されます。
手順①で再生させたいアーティストをタッチして手順②で すべて をタッチした場合は選択したアーティストの全曲のトラックリストが表示されます。

③ 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

■ ポッドキャスト をタッチした場合

：ポッドキャスト画面が表示されます。

① 再生させたいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャスト画面

：選択したポッドキャストに収録されているリストが表示されます。

② 再生させたいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャストリスト画面

：選択したポッドキャストを再生します。

■ ジャンル をタッチした場合

：ジャンルリスト画面が表示されます。

① 再生させたいジャンル(iPodに収録されているジャンル名)をタッチする。

ジャンルリスト画面

：選択したジャンルに該当するアーティストが表示されます。

すべて をタッチするとiPod内の全アーティストが表示されます。さらに すべて をタッチするとiPod内の全アルバムが表示されます。さらに すべて をタッチするとiPod内の全曲のトラックリストが表示されます。➡手順④へ

② 再生させたいアーティストをタッチする。

アーティストリスト画面

：選択したアーティストのアルバムが表示されます。

すべて をタッチすると①で選択したジャンルに該当する全アルバムが表示されます。さらに すべて をタッチすると該当する全曲のトラックリストが表示されます。
➡手順④へ

③ 再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると②で選択したアーティストのトラックリストが表示されます。
➡手順④へ

④ 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

アドバイス

ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)はiPod本体に収録されている内容となります。(iPodの内容によってボタンが増えることも減ることもあります。)

■ プレイリスト をタッチした場合

：プレイリスト画面が表示されます。

① 再生させたいプレイリストをタッチする。

プレイリスト画面

プレイリスト

：選択したプレイリストに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

トラック

：選択した曲を再生します。

■ 作曲者 をタッチした場合

：作曲者リスト画面が表示されます。

① 再生させたい作曲者をタッチする。

作曲者リスト画面

：選択した作曲者のアルバムが表示されます。

すべて をタッチするとiPod内の全アルバムが表示されます。さらに すべて をタッチするとiPod内の全曲のトラックリストが表示されます。➡手順③へ

② 再生させたいアルバムをタッチする。

アルバムリスト画面

：選択したアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると①で選択した作曲者に該当する全曲のトラックリストが表示されます。➡手順③へ

③ 再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面

：選択した曲を再生します。

---

3 設定を終えるには、 戻る または 閉じる をタッチする。

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 閉じる をタッチするとTOP画面に戻ります。

再生を一時停止する

1 ▶II（再生／一時停止）をタッチする。

：再生を止めます。

再生状態を表示します。
▶ ：通常再生
II ：再生一時停止

■ 再び再生を始める場合

▶II（再生／一時停止）をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

映像データを再生する

TV出力機能を備えたiPodの場合、iPodに収録されているビデオデータを本機に表示することができます。

1 モード切替 をタッチする。

：モード切替画面が表示されます。

iPodソース TOP画面
（詳細表示時（例））

♪ ミュージックモードを表します。

2 ビデオモード をタッチする。

：iPodビデオモードに切り替わり、映像が表示されます。

モード切替画面

映像（例）

アドバイス

ビデオモードに対応していないiPodの場合、映像は表示されません。

画面をタッチして操作ボタンを表示させ、 モード切替 をタッチしてミュージックモード（音楽再生のみ）に戻してください。
※操作ボタンが消えた場合は画面をタッチしてください。

映像データを再生する

画面をタッチすると操作ボタンを
表示させることができます。

ビデオモードを
表します。

＊

＊印…画面に表示されている操作ボタンを消して映像のみ表示させたい場合は **切替** をタッチしてください。

※再び操作ボタンを表示させるには、画面をタッチします。

アドバイス

ビデオモードを使うには…

iPod本体でTV出力の設定を"オン"にしてください。

リスト変更 **ボタン**……動画リストより選択し、再生させることができます。
☞G–13

▶II **ボタン**……………再生を一時停止します。もう一度タッチすると再び再生が始まります。

再生モード **ボタン**……再生モード(リピート再生)を選択することができます。
☞G–13

モード切替 **ボタン**……ミュージックモード(音声再生のみ)と、ビデオモード(映像あり)の切り替えをすることができます。
☞G–11の手順 **1** 、 **2** およびG–13

Quick **ボタン**…………Quick MENUを使用することができます。
☞N–2

■ 動画リストより選択し再生させる場合

① 操作ボタン表示中に リスト変更 をタッチする。

② リストより再生させたい動画をタッチする。

：選択した動画が再生されます。

※さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。

■ 再生中の動画を繰り返し再生させる場合

① 操作ボタン表示中に 再生モード をタッチする。

② リピート をタッチする。

：表示灯点灯しリピート機能が働きます。

※リピート再生をやめるにはもう一度タッチし表示灯を消灯させてください。

■ ビデオモードのときミュージックモード(音楽再生のみ)に戻す場合

① 操作ボタン表示中に モード切替 をタッチする。

② ミュージックモード をタッチする。

：TOP画面(音楽再生のみ)に戻ります。

アドバイス

- iPod本体から入力された映像や音声はiPodビデオモード（ ビデオモード をタッチ）にすることにより見たり、聞いたりすることができます。
- TV出力機能がない、映像データがないなどのとき、画面は黒表示となります。
- TV出力の有無はiPod本体の取扱説明書またはiPodをお取り扱いの販売店でご確認ください。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod本体の操作はできません。
- iPodビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ（情報の内容）ごとにリジューム情報（どこまで再生したか）をiPodがおぼえています。他のオーディオ画面に切り替えても再度iPodビデオモードにすると前回の続き（再生位置）から再生が始まります。
- 車のキースイッチを「OFF」したりミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、再生していた曲は保持しないでリスト一番上の曲からの再生となります。
- アーティスト／アルバムなどのタイトルを登録していないビデオは選択（再生）できません。
- 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 閉じる をタッチするとTOP画面に戻ります。

iPodについて

Made for
iPod iPhone

"Made for iPod" and "Made for iPhone" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod shuffle, and iPod touch are a trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

iPodとは

iPodとはApple Inc.が提供するポケットサイズの大容量保管装置です。曲やポッドキャスト*、フォト、ビデオデータなどを保管し、手軽に持ち運ぶことが可能です。

＊印…インターネット経由で配布されるダウンロード可能なラジオ形式の番組

使用上のご注意

- iPodは精密部品が内蔵されています。落としたり、ぶつけたりして損傷を与えないようにしてください。
- iPodを車内に放置しないでください。直射日光や高温などによってiPodの故障の原因となります。
  ※車のキースイッチをOFFにしたときiPodが接続されていると音声にてお知らせします。
  ☞別冊の日産オリジナルナビゲーション(詳細版)「iPod抜き忘れ案内の設定をする」H-26
- iPodのデータが紛失しても消去したデータの保証は致しかねます。
- iPod本体の保証は致しかねます。
- iPod本体の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- iPodは個人として楽しむなどのほかは、権利者に無断で使用できません。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod本体の設定の“EQ”を“オフ”以外にすると、音質が悪くなる場合があります。
- 本機への接続前と取り外し後で、iPodのリピートやシャッフルなどの設定がかわってしまう場合があります。
- iPodのソフトウェアのバージョンによって操作方法／仕様が異なる場合があります。
- iPod touch／iPhoneの本体でアプリケーションを使用していると、本機に接続した際、正しく動作しない場合があります。iPod touch／iPhone本体のアプリケーションを終了させてから本機に接続し、使用してください。
  ※音飛びや誤操作の原因になる場合があります。
- iPodは本機の状態や車のキースイッチのON／OFFにかかわらず接続できます。
- 本機で操作可能状態のとき、iPod側での操作はできません。
- iPod本体やiPod用接続ケーブルをエアバッグなどの作動を妨げるような場所や運転に支障をきたす場所に設置しないでください。
- 運転中は運転者自身によるiPodの接続や取り外しはやめてください。

対応可能なiPod

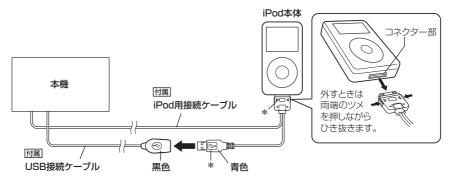
2012年2月現在

iPodモデル名	iPodソフトウエアバージョン	ダイレクト接続	
		音楽再生	ビデオ再生
iPhone 4S	Ver.5.0.1 以上	○	○
iPhone 4	Ver.5.0.1 以上	○	○
iPhone 3GS	Ver.5.0.1 以上	○	○
iPhone 3G	Ver.4.2.1 以上	○	○
iPod touch（第4世代）	Ver.5.0.1 以上	○	○
iPod touch（第3世代）	Ver.5.0.1 以上	○	○
iPod touch（第2世代）	Ver.4.2.1 以上	○	○
iPod touch（第1世代）	Ver.3.1.3 以上	○	○
iPod Classic	Ver.1.1.2 以上	○	○
iPod Video	Ver.1.3 以上	○	○
iPod nano（第6世代）	Ver.1.2. 以上	○	×
iPod nano（第5世代）	Ver.1.0.2 以上	○	○
iPod nano（第4世代）	Ver.1.0.4 以上	○	○
iPod nano（第3世代）	Ver.1.1.3 以上	○	○
iPod nano（第2世代）	Ver.1.1.3 以上	○	×
iPod nano（第1世代）	Ver.1.3.1 以上	○	×

○：可能　×：不可

- iPodは最新のソフトウェアバージョンをアップル社のホームページよりインストールしてご使用ください。
  ※最新のソフトウェアバージョンでない場合、正しく動作できない場合があります。
- 第4世代以前のiPodおよびiPod mini／iPod photoには対応しておりません。
- iPod／iPhoneをバージョンアップした際は必ずiPod／iPhoneを一度リセットしてください。
  リセットを行なわないと正しく動作できない場合があります。
- iPodの機種、バージョンによっては一部機能の制限があります。
- ソフトウェアのバージョンはiPod本体の“情報”よりご確認ください。
- 各iPodの仕様はiPodをお取り扱いの販売店へお問い合わせください。

iPodを本機に接続する

1 本機から出ているUSB接続ケーブル(黒色)に同じく本機より出ているiPod用接続ケーブルの片方(青色)を接続し、もう片方をiPodに接続する。

アドバイス

- USB接続ケーブルにUSB機器(USBフラッシュメモリ/ウォークマン®)が接続されている場合はそちらを外してください。 F-17
  ※iPod使用時は、USB機器(USBフラッシュメモリ/ウォークマン®)は使用できません。
- ＊印… ケーブルの先端にはキャップが付いています。接続時以外はキャップをはめてください。
- **接続されている状態で車のキースイッチをOFFすると、設定により抜き忘れを音声にてお知らせします。**
  別冊の日産オリジナルナビゲーション(詳細版)「iPod抜き忘れ案内の設定をする」H-26
- 未接続の場合、AV SOURCE画面で iPod は選択できません。
- グローブボックスなどから出ている専用ケーブルを引き出し、iPod本体のコネクター部分に接続します。
  ※ケーブルの設置場所は車種により異なります。

iPodを本機に接続すると

- iPodに収録されたデータが本機に表示されます。
  (なにも収録されていない場合は動画や曲を見たり聞いたりすることはできません。)
- 本機の電源ON状態でiPod接続中は、充電ができるのでバッテリー消費の心配は不要です。
- 接続中はiPod本体を操作しないでください。
- iPodが正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPodを外してiPodをリセットしてから再度接続してください。
- 接続した状態で車のキースイッチをOFFにすると約2分後にiPod本体の電源もOFFされます。
  (ただし、車のキースイッチをOFFにした場合の動作はiPodに依存しますので保証するものではありません。)